



春木中学校だより

令和2年11月30日 11号

岸和田市立春木中学校長

学校教育目標 「よい社会人となるように育成する」

『3年生修学旅行』

11月25日(水)・26日(木)に1泊2日の日程で修学旅行へ行ってきました。幸いに2日間とも季節外れの暖かさで、心地よい秋晴れの中、実施することができました。

初日は春木中学校を朝6時30分に出発して、飛騨高山市にある「飛騨の里」でクラフトを体験。その後、昼食をはさんで「古い町並み」での食べ歩きをしました。宿泊は、ひるがの高原にある「郡上ヴァカンス村ホテル」。感染対策のため大浴場を楽しむことはできませんでしたが、標高1,100mからは雪に覆われた「白山」を眺めることができました。2日目は長島スパランドで遊園地を楽しみました。例年に比べると来場者が少なく、比較的スムーズに乗り物に乗れました。移動はすべて貸し切りバスでしたが、添乗員さんとドライバーさんが知恵を絞って渋滞を避けてくれたおかげで、ほぼ予定時刻通りに進みました。



クラフト体験



長島スパランド

生徒どうしが助け合う場面や、「ありがとうございました。」と自然に感謝を伝える場面、バス内や部屋の掃除を協力して行う場面など、よい集団生活の体験ができていると感じました。新型コロナウイルス感染症が再び猛威を奮う中での実施で、みなさまには大変ご心配をお掛けいたしました。お陰様で生徒の成長を促す体験ができました。ありがとうございました。

『2年生デートDV予防啓発講座』

11月27日(金) 萬田久美子先生(NPO法人PeerDo理事)を講師にお招きして2年生を対象に「デートDV予防啓発講座」を行いました。これは人権教育として毎年行っている講座で、今年で4年目になります。デートDVとは恋人間で起こる暴力です。相手の気持ちを考えずに、自分の思いどおりに支配したり束縛したりしようとする態度や行動もデートDVになります。また被害者が女性とは限りません。講座では「デートDV」が起こる原因や、お互いを尊重し合う方法、友人に相談されたときの対応などについて学びました。講座を通して理解してほしいことが2つあります。1つ目は暴力には多様な形態(こころへの暴力、からだへの暴力、性的な暴力、経済的な暴力)があること。2つ目は「どんな理由があっても暴力を受けていい人などいない」ことです。人権とは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」です。誰もが持っている権利を「自分は傷つけられていないだろうか」、または「誰かを傷つけていないだろうか」と考えるきっかけにしてほしいと思います。



感染防止対策として体育館で2部制で行いました